

様
(請求者)

建設工事請負契約書第 26 条第 6 項に基づく請負代金額の変更について（請求）

下記工事について、賃金等の変動により、建設工事請負契約書第 26 条第 6 項の規定に基づき請負代金額の変更を請求します。

記

- 1. 工事番号
- 2. 工事名
- 3. 工事場所
- 4. 契約締結日
- 5. 請負代金額 円
- 6. 工 期 自 年 月 日
至 年 月 日
- 7. 希望基準日 年 月 日

様式第 2 号

第 号
年 月 日

受注者

商号又は名称

代表者氏名 様

川越町長

建設工事請負契約書第 26 条第 8 項に基づく協議の開始の予定日について（通知）

年 月 日付けで請求のあった下記工事について、建設工事請負契約書第 26 条第 8 項の規定に基づき、スライド額協議開始予定日を通知します。

記

1. 工事番号

2. 工事名

3. スライド額協議開始予定日 年 月 日
(変更が生じた場合は再度通知します。)

(※スライド額協議開始予定日は、受注者の意見を聴いて、請求日から 7 日以内に通知する。なお、予定日に変更が生じた場合は、再度当様式にて受注者へ通知すること。)

4. 基 準 日 年 月 日

工事名 :
受注者 :

基準日： 年 月

①欄は項目・工種・種別・細別、単位は数量総括表の分類を基本とする。
②欄の設計数量には、先行指示（軽微な設計変更）を行った数量を含む。
⑤欄の比率（％）は、少数点以下第２位切り捨てで上限は１００％とする。
本表の出来高はスライド協議用に作成するものである。

様式第3号

工 事 出 来 高 内 訳 書 [記入例]

工事名：
受注者：

基準日： 年 月

費目/工種/種別/細別	設計数量	単位	出来高数量	出来高 数量比率 ④/②(%)	摘要
①	②	③	④	⑤	
道路改良	1	式			
道路土工	1	〃			
掘削工	1	〃			
土砂掘削	38,000	m ³	38,000	100.0	
路床盛土工	1	式			
流用土路床	24,000	m ³	24,000	100.0	
購入土路床	15,000	m ³	5,000	33.3	
作業残土処理工	14,000	m ³	0	0	
擁壁工	1	式			
作業土工	1	式			
床 堀	2,500	m ³	2,500	100.0	
埋 戻	300	m ³	0	0	
現場打擁壁工	1	式			
基礎材	20	m ³	10	50.0	出来高数量については、コンクリート数量の出来高を工種の出来高率として算定することを原則とするが、出来高等を勘案し、監督員が認める場合は細別単位で出来高とすることが出来る
コンクリート	400	m ³	200	50.0	
	6.5	t	3.3	50.0	
型 枠	860	m ²	430	50.0	
足 場	500	掛m ²	250	50.0	
小型水路工	1	式			
側溝工	1	式			
プレキャストU型	200	m	0	0	材料費のみ200m
直接工事費					
共通仮設費（積上げ）	0		0	0	出来高数量は0であるが、請負者の出来高（実行予算）としては、材料購入費等がある場合、摘要欄に記入し、出来高として計上する。

①欄は項目・工種・種別・細別、単位は数量総括表の分類を基本とする。
 ②欄の設計数量には、先行指示（軽微な設計変更）を行った数量を含む。
 ⑤欄の比率（%）は、少数点以下第2位切り捨てで上限は100%とする。
 本表の出来高はスライド協議用に作成するものである。

様式第 4 号

第 号
年 月 日

受注者
商号又は名称
代表者氏名 様

川越町長

建設工事請負契約書第 26 条第 6 項に基づく請負代金額の変更について（協議）

年 月 日付けで請求のあった建設工事請負契約書第 26 条第 6 項に基づ
く請負代金額の変更について、同条第 7 項の規定に基づき下記のとおり協議します。
なお、異存がなければ、別添承諾書を作成し提出してください。

記

- 1. 工事番号
- 2. 工事名
- 3. スライド変更金額 円
うち、取引に係わる消費税及び地方消費税の額 円
基 準 日 年 月 日

年 月 日

川越町長 宛

受注者
商号又は名称
代表者氏名

承 諾 書

工事名 工事

年 月 日付けで協議のありました上記工事の建設工事請負契約書第 26 条第 7 項によるスライド協議変更額に異存ありませんので、承諾します。

記

1. スライド変更金額
- 円
- うち、取引に係わる消費税及び地方消費税の額
- 円
- 基 準 日
- 年 月 日

様式第 6 号

第 号
年 月 日

受注者

商号又は名称

代表者氏名 様

川越町長

建設工事請負契約書第 26 条第 6 項に基づく請負代金額の変更について（通知）

年 月 日付けで請求のあった建設工事請負契約書第 26 条第 6 項に基づく請代金額の変更について、同条第 7 項の規定に基づき、下記のとおり通知します。

記

1. 工事番号

2. 工事名

3. スライド変更適否 適 ・ 否

4. 理 由

ス ラ イ ド 調 書

工 事 名	
請負代金額	円（消費税含まず）
	円（消費税含む）
設計書金額	円（消費税含まず）
	円（消費税含む）
工 期	自 年 月 日
	至 年 月 日
基 準 日	年 月 日
出 来 高 額 (請負額ベース)	円（消費税含まず）
残工事額（P 1） (請負額ベース)	円（消費税含まず）
変動後残工事額（P2） (請負額ベース)	円（消費税含まず）

※増額スライド用

賃金等の変動に基づく請負代金額計算書

請負代金額	出来高額	P 1	P 2

※消費税除く

スライド額 (S) = (P 2 − P 1) − P 1 × 1 / 1 0 0

= (−) − × 1 / 1 0 0

= −

= 円

(但し、P 1 < P 2)

P 1 : 請負代金額から基準日における出来形部分に相応する請負代金額を控除した額

P 2 : 変動後 (基準日) の賃金等を基礎として算出した P 1 に相当する額

スライド額 (税込み) = × 消費税及び地方消費税率

= 円

消費税及び地方消費税率	%
-------------	---

※減額スライド用

賃金等の変動に基づく請負代金額計算書

請負代金額	出来高額	P 1	P 2

※消費税除く

スライド額 (S) = (P 2 − P 1) + P 1 × 1 / 1 0 0

= (−) + × 1 / 1 0 0

= +

= 円

(但し、P 1 > P 2)

P 1 : 請負代金額から基準日における出来形部分に相応する請負代金額を控除した額

P 2 : 変動後 (基準日) の賃金等を基礎として算出した P 1 に相当する額

スライド額

(税込み) = × 消費税及び地方消費税率

= 円

消費税及び地方消費税率	%
-------------	---